ご挨拶

2017 年 4 月 10 日　ヒロ前田

どうも、前田です。これは「GREAT VOYAGE 2017 Japan Tour」という TOEIC 対策セミナーのご案内です。今回、初めてお読みになる方のために、前半でツアー自体を説明し、後半で愛知開催の「乗組員」を募集します。

全国ツアーやります。

ボクと濵﨑さんは、TOEIC を受験する人の役に立てるように、いろんなテーマを設定し、イベントを行ってきました。2016 年には、2 日間集中のセミナーを全国で 8 回行いました。

そのツアーの名称は「STARTING OVER」でした。そう、「やり直し」です。そう命名したのは、TOEIC テストの出題形式が 2016 年 5 月にアップデートされたからです。2006 年のリニューアルと比べれば小さい改訂にとどまったものの、多くのことを「やり直す」ことになったので、ツアー名に反映しました。そして、2017 年。再び全国ツアーを実施します。

訪れる街は……

2017 年のセミナーツアーで行く街は次の通りです。3 月横浜、4 月に福岡と大阪へ。5 月に愛知、6 月は広島。7 月に札幌と仙台。11 月の那覇が最後です。那覇開催だけ特別扱いするため、時間を空けます。何がどう特別なのかは未定ですが、「3 月から 7 月までに参加した人が那覇開催にも参加できるように、明らかに異質なイベントを行う」ことは確定しています。ですので、これから説明する企画概要は那覇開催には当てはまりません。

コンセプト？

2017 年のテーマは、これです。

横浜開催の様子（2017 年 3 月 18 日～19 日）

文脈、文脈って言うけど、文脈って結局、何なの？　どうすりゃ、その「文脈を理解する力」が伸びんの？　という至極もっともな疑問を晴らす。そのためのハードな訓練を提供する。

これです。このために全国ツアーをやります。ボクも濵﨑さんも本を書いたりセミナーで教えたりする中で、「文脈を考えると、これはこうですね」とか「文脈をつかんでいれば、この選択肢はダメだと一瞬で分かりますね」といった言葉を何度も使います。使いますが、どうもスッキリしません。

文脈をつかむ？　何をすりゃいいの？　そういった疑問を受講者に与えている気がしているのです。でも、1 分や 2 分で答えられるわけではありません。もっと時間が必要です。今回のツアーは、ボクたちなりの「確信を持って正解を選び続けるようになれるための、文脈理解力養成講座」にします。2 日間で 12 時間の授業を、というか、訓練を提供します。

「STARTING OVER」では、講師がしゃべる時間が長めでしたが、今回は「参加者が脳ミソを酷使する時間」が長めです。それを覚悟し、真剣に勉強したい、体と心と脳みそを鍛えたい人に参加していただきたいです。

得たいものは何？

ボクも濵﨑さんも、企業研修や少人数制セミナーをやることがあり、講義の終わりに質問を受けることがあります。そして、次のような質問がよく来ます。「〇〇という方法が効果的だと XX で読んだのですが、どうお考えですか？」「〇〇先生が XX という本で YY と書いていますが、本当なのでしょうか？」　そのような質問をする動機は理解できますが、あえて言わせていただきます。

一体いつまで、勉強法を勉強し続けるのですか。成果を出したいのなら、そろそろ勉強法の勉強を止めないと“手遅れ”になりますよ。

大きい成果を出す人は、「やり方を探す時間」の 1,000 倍を「実践する時間」に費やす人です。本当ですよ。

一方、成果をあまり出さない人は、**「やり方を探す」ことに費やす時間が長い**です。長時間かけて「やり方を探す」人は大した成果を出しません。学習法を研究することが大好きなら止めはしませんが、良い結果を得たいなら、とっとと行動してください。

今回のツアーでは、ボクたちはボクたちなりのベストを尽くします。あなたに会うのがこれで最後になることを心のどこかで願いながら。

この本を使う理由

教材は『TOEIC テスト新形式問題やり込みドリル』（アルク／2,052 円）です。この本を使う理由は 3 つあります。

1 つ目は「**新形式問題に完全に特化している**」こと。2 つ目は「**文脈理解力を伸ばす良質な訓練ができる**」こと。3 つ目は「**ハードトレーニングに適した練習問題がたくさん収録されている**」ことです。また、多くの受験者を苦しめている「意図問題」 を重視しているマレな本でもあり、しかも、このようなセミナーで使いやすい構成になっている点も良い点です。

では、セミナーについて、さらに詳しく説明します。

Go on to the next page.

2 日間集中 TOEIC セミナー

GREAT VOYAGE 2017

“大航海”

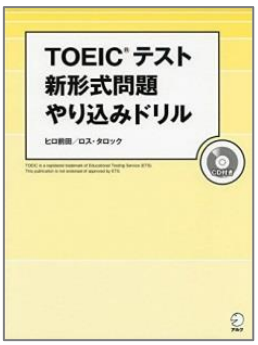
開催期間　2017 年 3 月 18 日（土）～11 月 5 日（日）

開催時刻　10:00-17:30（両日）

参加費用　21,600 円（税込／教材費を含まず）

使用教材　『TOEIC テスト新形式問題やり込みドリル』（アルク）

＊仙台開催までこの本を使います。



PORT 1　横浜　2017 年 3 月 18 日～19 日（ビジョンセンター横浜）

PORT 2　福岡　2017 年 4 月 15 日～16 日（リファレンス大博多ビル）

PORT 3　大阪　2017 年 4 月 29 日～4 月 30 日（天満研修センター）

PORT 4　愛知　2017 年 5 月 27 日～28 日（オフィスパーク名駅・プレミア会議室）

PORT 5　広島　2017 年 6 月 10 日-11 日（広島オフィスセンター）

PORT 6　札幌　2017 年 7 月 1 日～2 日（札幌駅前ビジネススペース）

PORT 7　仙台　2017 年 7 月 15 日～16 日（仙都会館）

PORT 8　那覇　2017 年 11 月 3 日～5 日（おそらくこの 3 日間です。確定ではありません）

PORT 4　愛知開催

会場は名駅からスグ

会場：オフィスパーク名駅・プレミア会議室（名古屋駅）
日時：2017 年 5 月 27 日（土）～5 月 28 日（日）　10:00～17:30
＊計 12 時間／単日参加不可
定員：24 名
講師：濵﨑潤之輔／ヒロ前田
料金：21,600 円（税込）
教材：『TOEIC テスト新形式問題やり込みドリル』（アルク／2,052 円）
　　＊書店でご購入のうえ、会場にご持参ください
注意：指定教材の予習は必要ではありません。（事前に取り組んでいても問題は起きません）
資格：TOEIC スコア 500 点以上を取得したことがある方
　　未受験者は、公式問題集を使って換算点を計算してください、一定の条件を満たす場合に、ご参加いただけます。下にある問い合わせフォームから換算スコアをお知らせください。

2016 年の愛知開催

内容：基本的に「演習」と「解説」、「訓練」が中心です。2 日間で、Part 3 と Part 4、Part 6 と Part 7 を扱います。パートによって費やす時間は異なり、原則として「文脈理解が特に求められるパートや設問」に多くの時間を割き、テストに関する情報（傾向など）も可能な範囲でお伝えします。先日、「**このセミナーには、900 点レベルの人が集まる**」という噂を聞きましたが、それは間違いです。横浜開催では申告スコアが 900 点を超えた人は 1 人か 2 人しかおらず、700 点台が中心でした。福岡と大阪では平均スコアはもっと低めです。（これらの事情を理解した上で、超ハイスコアの方が参加するのは問題ありません）　現時点で、ボクたちが考えている**大事な訓練**を提供します。それらを横浜で体験した人たちからコメントが届きました。

参加者の声（横浜）

セミナーに参加して得た「気づき」や、印象的だったことなど

今の課題は、「いかに英文を速く読むか」だが、英文を読む時間が少なすぎることを改めて知り、これからのスケジュールの見直しが必要だと実感しました。トリプルパッセージの取り組み方が分からなかったのですが、濱﨑先生の説明を受けて、自分のルールを決めて、ぜひ実践してきたいと思いました。いかに無駄な時間をかけていたか気づけました。（福原朋子様）

読解力を上げていくためには、英文を自分の言葉で短く圧縮し、ストレスなく人に説明できるくらいまで精読できるようになる必要があることを学びました。（吉原敬様）

解法を教わる中でも、大切なことは基礎学力なのだと再認識しました。特に、自分には語彙力がまだまだ不足していると思うので勉強したいと思います。問題の正解への導き方を学んだのが初めてだったので新しい発見がいっぱいありました。今後自分で勉強すべきことが明確になったような気がしました。（斉藤健様）

TOEIC の受験経験が浅く、かつ勉強のやり方がよく分からない中でセミナーに参加しました。「TOEIC を離れて土台を作ることの必要性」「文章を読む上での着眼点」「TOEIC 受験時の心構え」をバランスよく学ぶことができてすごくよかったです。（横山敬子様）

「何となく解く→何となく答え合わせをする」をいつもしていたと痛感。（西田隆之様）

設問の意図プロセスなど考えたことがなかった。選択肢の意図が明確になりました。初めてセミナーに参加しましたがモチベーション上がりました。（長崎陽一様）

トリプルパッセージを解く時の手順。教えていただいた通りにやったら、やりやすかった。読み方の手順を変えるだけで時間短縮ができそうなので、時間を測って検証したい。（茨田美奈子様）

もし、このセミナーを知り合いに推薦するとすれば、どのように紹介しますか

TOEIC の解法が分からないのか英語力が分からないかが判別できる。セミナー後に何をすれば良いのかが明確になる。（箕輪明久様）

2 日間時間を作れば、新形式がこわくなくなるよ（HI 様）

TOEIC で重要となる、戦い方のヒントが多く含まれているセミナー。すべてを利用するのではなく、自分のやり方を確立するのに参考にすること。（川上裕司様）

初心者でも十分についていけるため、ためらわなくても大丈夫である。（KR33 様）

このセミナーの内容は、おそらくその大部分が講師の著書に書かれているものである。しかし、open information である書籍では書きにくいことや抽象的に（イメージしにくく）書かざるを得ないような重要な情報を端的に知りたければ、セミナーに参加することはとても有益と思う。（桑山耕平様）

自分なりのヒント、気づきが沢山ある」どんなレベルの人であれ、参加して損はなし！　正直、申し込み時は“少々痛い出費”と思いましたが、今は参加費以上に実のあるものだったと思っております。（chara 様）

対策のし方が分からなかったり、自己流の解法に自信がない方は是非受講して頂きたいです。勉強法についても適切なアドバイスを頂けて、とても参考になります。（佐藤純子様）

これから TOEIC テストを受験しようと考えているならば、必ずこのセミナーに参加するべきです。TOEIC テストは、まだしばらく先にと考えていても、英語力（四技能ー特にリーディング・リスニング）をあげたい方にも特におすすめします。なぜなら、最新の英語力向上のテクニック、又は英語に対するモチベーションの持ち方がたくさん、たくさん学べるからです。これは絶対、絶対保証致します。（實成吉隆様）

講師プロフィール

興味があればアマゾンなどでチェックしてください。

濵﨑潤之輔　http://amzn.to/2kX87jn　ヒロ前田　http://amzn.to/2ku4fTw

講師からのメッセージ

濵﨑潤之輔

ヒロ前田

愛知県名古屋市、今年も行かせていただきます。TOEIC L&R テスト、昨年 5 月に形式が変更された後も、相変わらず常に進化し続けるテストであると実感しています。「進化には、それ以上の進化で」対応する。それが最新の TOEIC テストに対応するために必要なことだというのが僕の持論です。なにも堅苦しく考えることはありません、僕たちの講義・2 日間ですが一瞬です。その一瞬に全力を傾け、近い未来に是非、あなたの夢を叶えてください。お待ちしています。

濵﨑潤之輔

愛知開催と言っていますが、実際は名古屋で開催します。10 年以上前からボクは名古屋でイベントを開催してきました。名古屋に行くたびに思うことがあります。名古屋って、ラーメン屋が少ないですよね。あれほどの大都市なのにラーメン屋が異様に少ない。謎です。ま、そんなことはどうでもいいですね。今年も名古屋でセミナーを開催することを楽しみにしています。名駅のそば、大名古屋ビルヂングの斜め前にある会場で有意義な時間を一緒に過ごしましょう。懇親会も楽しみです。

ヒロ前田

Go on to the next page.

GREAT VOYAGE 2017 Japan Tour に参加したい方は、下のフォームからお申し込みください。

申し込み方法

1. 満席になったら自動で締め切られます。空席がある場合でも、開催が迫ってきたら予告なく受付が終了となる場合があります。
2. 申込完了後に自動で送られる返信メールをよくお読みになってください。受講料のお支払いをもって正式に席を確保いたします。（支払方法はカード決済か銀行振込です）
3. 自動返信メールを受理できないケースが増えています。申込完了後 15 分以内に届かなければ、下にある「問い合わせフォーム」からご連絡ください。

申込用フォームはこちらです↓

愛知開催　→　申込フォーム

リンクが機能しない場合　→　https://ws.formzu.net/dist/S49317943/

申込前に確認したいことがある場合は、先に「問い合わせフォーム」を使ってください。
セミナーに関する FAQ コーナーもあります。